

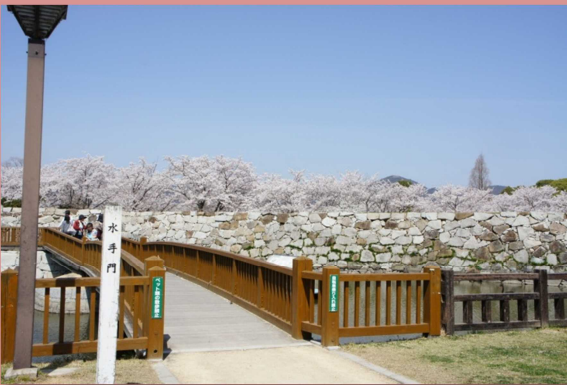
赤穂城（加里屋城・大鷹城）



住所：赤穂市上仮屋

入口

赤穂駅から南へ32号線沿いにあります城南緑地公園（赤穂市加里屋1278）内に赤穂城跡があります。城南緑地公園内の水手門からの入口です。（左写真）周辺には、西播磨花の郷の城南緑地公園バラ園（5月～6月・10月～11月）・大石神社・塩と義士の館赤穂歴史博物館などがあります。小さなお子さんから年配の方まで楽しめる公園となっております。春にはたくさんの桜が咲いてきれいです。



明治時代の古写真をもとに、古絵図をはじめとする文献類、発掘調査の成果を総合的に検討して赤穂産の花崗岩による榊形石垣、国産材を使用して昔どおりの伝統工夫によって、往時の姿によみがえらせている城跡です。



藪口門



遊水池



仕切門



石垣



御殿

ちよこっと歴史情報

正保2年(1645)に浅野長直が常陸国笠間藩から入封して近藤三郎座衛門正純に築城設計を命じ慶安元年(1648)より13年の歳月を費やして完成させた甲州流軍学の海岸平城。「忠臣蔵」の舞台の一つ主な城主は、池田氏・浅野氏・森氏。